

業務用
防ソパテ
【グレー】

チューレス 難燃性・不乾性 ねずばんパテ

チューレスねずばんパテは

トウガラシの辛味成分をマイクロカプセル化し、これをシール材に練り込んだ防ソパテです。配管や配線の間隙シールとして用いられ、不乾性で優れた密着性を有し、安全性にも優れ、長期間安定した防ソ効果を発揮します。



特長

トウガラシの辛み成分による高い防ソ効力
安全性が高く、効果持続性、安定性に優れる
強固な密着性と優れたシール性
難燃性、不乾性で、耐寒性、耐熱性に優れる

用途

配管（ガス、冷暖房等）、配線（電力、通信、信号用ケーブル等）などの間隙のシール。

ビル 一般建物
工場 食品工場
一般倉庫 食品倉庫
鉄道

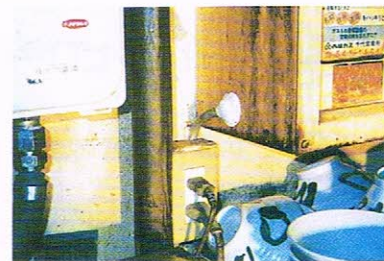
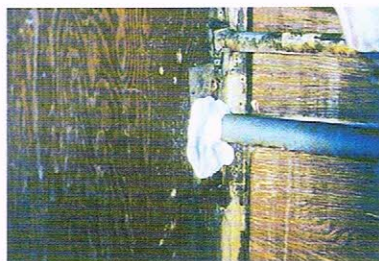
ネズミの通過穴の埋め込み及び通路の遮断



電線の食害による切断・芯線露出の防ソ



各種配管の間隙充填



品質特性

検査項目	規 格 値	試 験 方 法
外 観	異物混入がなく色及び状態が均一であること	目視による
密 度	1.80±0.05	JIS A5757に準ずる
針 入 度	65±5 (1/10mm)	JIS A5752-1972に準ずる 条件 20±1℃ 150g, 5sec 針入度計先端角度30°の円すい針使用
不 揮 発 分	97%以上	JIS A5752-1972に準ずる 110±1℃×3hrs

チューレスねずばんパテのラットに対する咬害防止効力試験

- 試験動物 ラット:ウィスター系の雄 28週令(体重 200～300g)
1ゲージ(33×27×15cm)に3匹ずつ収容
- 試験方法 直径3cmのフィルムケースの中に固形飼料を数個入れ、パテ100gを用いて、その回りを固めたものを作成。咬害防止効力試験は、24時間絶食させたラットを1ゲージに3匹ずつ入れ、同様の条件で給水のみ行い一夜放置後、回収し咬害の程度を観察した。

<試験体>

- フィルムケース：(直径3cm×5cm(H))
- フィルムケースにラット用固形飼料を数個入れ、チューレスねずばんパテで回りを固めたものを作成。… [A]
- 忌避剤を含有しないパテで上記と同様な試験体(対照)を作成。…………… [B]
- ゲージに [A]、[B]を各1個ずつ入れ、一夜放置後、試験体を回収し咬害の程度を観察。
- 試験中は、給餌制限を実施。

■結果

ゲージ番号	[A] チューレスねずばんパテ	[B] 対 照
1	—	+++++
2	±	++++
3	+	+++++
4	—	++
5	—	+++++
6	±	+++++
7	+	++
8	±	+++
9	±	++++
10	—	+++++

<目視評価基準>

- : 全く咬害が認められない。
- ± : 露出しているプラスチック部分のみがかじられている。(パテはためし程度)。
- +
- ++ : プラスチック部分が露出し、その周辺がかじられている。
- +++ : プラスチック部分からパテ部分へ、かじりが広がっている。
- ++++ : パテ部分から、かじられている。
- +++++ : プラスチック部分側及びパテ側の両面をかじっている。
- +++++ : パテが完全にはぎ取られている。

使用上及び保管上の注意

- 絶対に子供が持て遊ばないようにすること(工作用粘土ではありません)。
- 食品でないため、誤食のないよう注意すること。
- 万一誤って食べた場合は、吐き出させ直ちに医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合には水で良く洗うこと。
- 長ズボン、長袖の作業服及びゴム手袋を着用して使用すること。
- 特に食品用容器や食器での保管は避けること。
- 作業後及び用便前には、必ずせっけんで手や顔を良く洗うこと。
- 食品、食器、食品製造機器等に、付着しないように使用すること。
- 眼に入った場合強い刺激があるため、水で洗い流し医師の診断を受けること。
- 炎に接触すると刺激性のガスが発生するので吸い込まないこと。

容量・荷姿：1Kg×10個/ダンボール